



学校だより

中央市立豊富小学校
学校通信第9号
発行日 令和6年11月22日



学習発表集会が開かれました

～豊富の良さ、豊富の魅力大発見～



11月22日は二十四節気の一つ「小雪」、紅葉していた葉が落ち始め、標高の高い山では徐々に雪が積もりはじめることからその名が付けられたそうです。

さて、11月8日(金)には「学習発表集会」を開催しました。豊富小学校は長い間、秋が深まってきたこの時期に「音読発表集会」を行っていました。コロナ禍を経て形は変わりましたが、今回の「学習発表集会」でも堂々と発表する児童の姿がありました。熱心に音読発表に取り組んできた豊富小学校の



伝統が脈々と続いていることを感じました。また、今回

の各学年の発表には、豊富に関係することを盛り込みました。以下、各学年の発表内容をお知らせします。

～発表順に～

3年生『とよとみはかせになろう』

(総合的な学習より)

『おしのと富士池』(音読劇)

2年生『楽しかった町たんけん』

(生活科より 歌とクイズ)

1年生『とよとみじまんクイズ』

(国語・生活・図工より)

『とよとみあいうえお』(音読)

4年生『豊富音頭』(総合的な学習より)

『ピリブ(手話)』合唱

5年生『大阪から来た転校生』(国語より)

6年生『修学旅行で学んだこと』

(総合的な学習よりグループ発表)

『ふるさと』(音楽 2部合唱)



民生委員さんたちの感想をご紹介します。
○学年別にプログラムを考えて、いろいろなことを知ることができました。聞いていて楽しかったです。とても感動しました。
○低学年は、自分たちで考えて発表する姿がとても良かったです。高学年には、しっかり勉強していて内容がとても良かったです。



○頑張って調べたことが分かりました。高学年はさすがに上手でした。

個別懇談が始まります。 よろしくお祈いします!

11月26日(火)から個別懇談が始まります。今回の個別懇談では、2学期のお子さんの成長や今後の課題について、学校と家庭が共に語り合う場としたいと思います。15分間という時間設定ですが、よろしくお祈いいたします。

日時:11月26日(火)~12月2日(月)

場所:各教室

11月25日(月) 学校創立記念日です!

豊富小学校は、明治21年に木原尋常小学校から豊富尋常小学校に改称しました。その後、豊富尋常高等小学校→豊富国民学校を経て、昭和22年に豊富小学校と命名しました。平成18年2月には、中央市立豊富小学校となり、現在に至ります。明治21年の豊富尋常小学校から数えると今年で136年目となります。



学校行事紹介

児童会選挙が始まりました。

令和 7 年度の児童会役員を選出する児童会選挙が始まりました。会長を現 5 年生から 1 名、副会長を現 5 年生から 1 名、現 4 年生から 1 名選びます。選挙運動、教室訪問が始まりました。12月6日(金)には、立会い演説会と投開票が行われます。



火災避難訓練



11月11日(月)に、火災を想定した避難訓練を行いました。校舎の中に設置されている防火シャッターを閉め、児童は防火扉を通して校庭に避難しました。火災が起きた時の避難の仕方を学びました。

ボランティアさんによる 読み聞かせがありました



11月19日(火)の朝活に豊富の図書館ボランティア「ひだまり」さんによる読み聞かせがありました。子供たちは真剣に物語を聞き、読書の世界に引き込まれていました。

1年生「どろぼうねこのおやぶんさん」

読み手 田草川いずみさん

2年生「おもいこころ」

読み手 志村豊子さん

3年生「うまれかわったヘラジカさん」

読み手 三浦富貴子さん

4年生「花咲き山」(紙芝居)

読み手 薬袋寿子さん

5年生「1つぶのおこめ」

読み手 山口麻美香さん

6年生「こひつじクロ」

読み手 水上丈徳さん



学年行事紹介

4年生の学習

11月12日(火)、4年生が校外学習で笛吹市の伝統工芸館にでかけました。施設の中に展示されている山梨県の伝統工芸品について説明を聞いたり、貴石をフォトフレームに張り付けてオリジナルの写真立てを作ったり、印伝の模様付の体験をしたりしました。実物を見たり、体験したりすることにより、学習を深めることができました。



関連行事の紹介

アフリカ救援活動



アフリカ飢餓救援活動へのご協力ありがとうございました。それぞれ以下のように集まりました。感謝して報告します。

救援米：15.5キログラム、

陸稲：0.73キログラム

募金：6,010円



赤十字公開研究会

11月18日(月)、玉穂中学校区の4校(玉穂中学校、三村小学校、玉穂南小学校、豊富小学校)は青少年赤十字活動の研究指定を受けて、玉穂中学校で研究発表大会を開きました。研究主題は「小中連携による地域協働型の教育活動の推進～地域コミュニティ活性化に向けた地域別協働防災訓練の実施を通して～」でした。当日は中学生が自分の住んでいる地区の危険箇所を調べてまとめたDIGを発表してくれました。豊富の各地区の危険な場所等を分かりやすく解説してくれました。また、記念講演では、日本大学の秦康範先生による「いざという時に自分の身は自分で守る実践的な避難訓練のススメ!」の講演を聞きました。

文責 大原 千栄子